

【令和7年度】まちづくり推進部の運営方針に基づく個別事業

事業名	都市再生整備計画（今熊地区周辺地区）作成事業		
事業概要	令和7年4月1日に公表した『大阪狭山市立地適正化計画』では、再配置の検討が必要な公共施設が集積するエリアを中心に国道310号、府道森屋狭山線沿道を含む今熊地区周辺地区を都市機能誘導区域に設定しており、誘導施設をはじめ、必要な機能の確保等、当該エリアの一体的な空間価値の維持向上に関するまちづくりを進めるため、都市再生整備計画（今熊地区周辺地区）を作成します。		
担当	都市政策グループ	予算額	— 千円

事業名	適正な建築・開発指導事業		
事業概要	建築行為や開発行為については、関係法令をはじめ、大阪狭山市開発指導要綱等に基づき、一定基準の下に指導し、計画的なまちづくりを進め、良好な都市環境の形成を図ります。 また、「大阪狭山市開発事業に係る事前の手續及び紛争調整に関する条例」の適正な運用により、良好な近隣関係及び生活環境の保持に努めます。		
担当	都市政策グループ	予算額	70 千円

事業名	生産緑地地区の追加指定及び特定生産緑地への指定促進事業		
事業概要	生産緑地地区は、市街化区域内において食糧生産や防災機能、景観形成等の多様な役割を担っている空間であるため、生産緑地地区の追加指定を促進し、市街地内の身近な緑環境の創出に努めます。 また、指定してから30年を経過しようとする生産緑地については、所有者等の意向を踏まえ、これまでの税の優遇措置や買取り申出の期間が10年延長される特定生産緑地への指定を促進し、都市農地の計画的な保全に取り組みます。		
担当	都市政策グループ	予算額	68 千円

事業名	民間建築物耐震対策及び分譲マンション管理適正化促進事業		
事業概要	『大阪狭山市建築物耐震改修促進計画』に基づき、昭和56年以前に建てられた市内の民間建築物に対して、耐震診断費用・耐震改修費用（耐震改修設計費用を含む。）の一部を補助することにより、建築物の耐震化を促進し災害に強いまちづくりをめざします。また、分譲マンションの管理適正化計画に基づき市内分譲マンションの適正な管理の促進に努めます。		
担当	都市政策グループ	予算額	7,982 千円

事業名	空家等対策事業		
事業概要	『大阪狭山市空家等対策計画』に基づき、空家の「発生抑制」、「適切な管理」、「利活用の促進」に向け、空家の除却に係る費用の一部補助や公民連携による空家バンク制度の活用促進、セミナーや個別相談会など、本市の実情に合わせた空家に関する対策を総合的かつ計画的に実施します。		
担当	都市政策グループ	予算額	7,105 千円

事業名	都市計画事業検討調査事業		
事業概要	近畿大学病院等移転後の跡地を含む周辺地域において、都市計画道路（狭山河内長野線）の整備と周辺のまちづくりを一体的に実施することで、狭山ニュータウンの再生を見据えた魅力ある街並みの形成や利便性、価値の向上につながるよう、土地区画整理事業の導入を想定した現況測量など、必要な調査を実施します。		
担当	都市政策グループ	予算額	16,200 千円

【令和 7 年度】 まちづくり推進部の運営方針に基づく個別事業

事業名	土砂災害特別警戒区域内住宅移転及び補強事業		
事業概要	土砂災害による被害の軽減を図るため、市内の土砂災害特別警戒区域内にある既存住宅の区域外への移転又は補強に係る費用の一部を補助の対象としていますが、今年度より、住宅の移転に伴う引っ越しに係る補助制度を新設するとともに、建物除却に係る補助金を増額し、より一層の土砂災害による被害の軽減に努めます。		
担当	都市政策グループ	予算額	9,535 千円

事業名	舗装長寿命化事業		
事業概要	道路を良好な状態に保つため、路面性状調査の結果を基に優先順位をつけ、車道のひび割れやわだち掘れなどを解消し、通行者が安全に利用できるよう、幹線道路等の舗装修繕を行います。		
担当	道路グループ	予算額	49,000 千円

事業名	橋梁長寿命化事業		
事業概要	橋梁法定点検の結果に基づき予防保全段階と判定された橋梁について、通行者が安全に利用できるよう、断面修復や漏水補修を実施し長寿命化対策を行います。		
担当	道路グループ	予算額	5,000 千円

事業名	交通事故をなくす運動事業		
事業概要	交通事故をなくすため、黒山警察署や関係機関と連携し、交通安全教室や様々なイベント等で P R に努め、近年増加している自転車事故やヘルメット着用の努力義務化、高齢者による事故など、交通安全に関する啓発活動を進めます。		
担当	道路グループ	予算額	600 千円

事業名	運転免許証自主返納支援事業		
事業概要	高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、運転免許証の自主返納を検討している 75 歳以上の高齢ドライバーに対し、返納後の生活で公共交通を利用いただけるよう、交通系 IC カードを活用した補助制度を令和 6 年度に引き続き行います。		
担当	道路グループ	予算額	500 千円

【令和7年度】まちづくり推進部の運営方針に基づく個別事業

事業名	市循環バス事業		
事業概要	市循環バスの運行について、近畿大学病院の移転先となる新たな病院への乗り入れを視野に入れた急行便新ルートの増設をはじめ、令和6年5月に実施した市民アンケートの結果も踏まえ、乗り継ぎ時間の調整や既存ルートの改正など、市民の暮らしを支える利便性の高い公共交通をめざします。 また、物価高騰の影響を受けた生活者への支援として、市循環バスの運賃を、令和7年5月の1カ月間、無料化します。		
担当	道路グループ	予算額	90,470 千円

事業名	交通安全施設整備事業		
事業概要	大阪府と連携した、府道河内長野美原線の歩行者空間の確保や、府道泉大津美原線の渋滞解消に向け、必要な測量や地権者との協議等を市が先行して実施するなどの取組みを進めます。		
担当	道路グループ	担当	13,000 千円

事業名	市内公園遊具設置事業		
事業概要	公園施設長寿命化計画に基づき、狭山第6公園外の老朽化した公園遊具を、地域や利用者のニーズ、安全性等を踏まえ更新します。		
担当	公園緑地グループ	予算額	40,000 千円

事業名	狭山池周辺エリアにおける賑わい創出事業		
事業概要	水とみどりのネットワーク構想における重点アクションエリア（狭山池周辺エリア）において、準則特区を活用した飲食店舗、物品販売やイベント開催等により、更なる当該エリアの賑わいづくりの創出とともに、エリアマネジメント体制の構築を図ります。		
担当	公園緑地グループ	予算額	669 千円

事業名	桜保全事業（クビアカツヤカミキリ対策）		
事業概要	クビアカツヤカミキリによる公園や街路樹の桜への被害の拡大を最小限に抑えるため、被害木の発見に努めるとともに、拡散等防除ネットの設置や枯れた樹木の伐採による対策とともに、幼木の植栽など桜の保全に努めます。		
担当	公園緑地グループ	予算額	5,000 千円

【令和7年度】まちづくり推進部の運営方針に基づく個別事業

事業名	倒木枯木対策事業		
事業概要	あまの街道の利用に支障となる、倒木やコナラ等のナラ枯れ被害等による高木の立ち枯れなど、計画的に伐採を行うことにより、樹木の適正管理及び利用者等の安全確保に努めます。		
担当	公園緑地グループ	予算額	5,000 千円

事業名	公園、緑地、緑道及び街路樹管理事業		
事業概要	市民の憩いの場である公園、緑地及び緑道を、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、維持管理を行います。 また、街路樹は、都市景観の向上や道路環境の保全、歩行者等に日陰を提供するなど、重要な役割を果たしています。交通安全や生活の安全に配慮し、適切な維持管理を行います。		
担当	公園緑地グループ	予算額	171,357 千円

事業名	花のあふれる街角づくり事業		
事業概要	市民協働による季節に応じた草花を街角に植え付ける活動により、潤いのある花のあふれる街角づくりに取り組みます。		
担当	公園緑地グループ	予算額	2,320 千円